



笹川スポーツ財団  
SASAKAWA SPORTS FOUNDATION

笹川スポーツ財団(SSF)

105-0001 東京都港区虎ノ門1-15-16 海洋船舶ビル5F  
企画部・調査研究チーム (担当) 工藤・藤原・澁谷  
TEL 03-3580-5854  
FAX 03-3580-5968  
E-mail: data@ssf.or.jp

設立年月: 1991年(平成3年)3月  
基本財産: 55億円  
予算: 6億円(平成21年度)  
目的: スポーツ・フォー・エブリワンの推進  
所管官庁: 文部科学省  
(スポーツ・青少年局 生涯スポーツ課)

<http://www.ssf.or.jp>

SPORT FOR  
every  
one

事業概要

- ① スポーツ団体の行う事業に対する助成
- ② スポーツに関する国際交流事業の実施
- ③ スポーツ情報の収集および提供
- ④ スポーツの普及・啓発
- ⑤ スポーツの振興に関する調査研究

調査報告

日本の「10代のスポーツライフに関する調査 2009」

日本の10代の「8割」が  
オリンピックの開催を支持!



笹川スポーツ財団は、競艇公益資金による日本財団の助成を受けて、スポーツの普及・振興を目的とした各種事業を実施しています。

笹川スポーツ財団  
SASAKAWA SPORTS FOUNDATION

笹川スポーツ財団 (SSF) は、1991年から我が国成人のスポーツ実施率を量・質の両面からの的確に把握するために、2年ごとに全国調査を実施し、スポーツ振興の指針となる基礎資料を制作しております。

また、近年は、子どもの体力低下、スポーツ離れが社会的な問題として指摘されるようになり、子どもの体力に関するデータはあるものの、子どものスポーツ実施の全体像を把握するに至るデータが充分でなかったことから、SSFでは、2001年に「10代を対象としたスポーツに関する全国調査」を国内で初めて実施し、その後4年ごとに調査を行っております。

今回、3回目となる本調査では、スポーツ参加率やスポーツ観戦、スポーツボランティア実施などの項目に加えて、「2016年のオリンピック開催」についてもたずねてみました。



調査結果

# 日本の10代の「8割」がオリンピックの開催を支持!

『10代のスポーツライフに関する調査 2009』のなかで、2016年のオリンピックの開催についてたずねたところ、日本全国の10代の78.7%が「2016年に日本でオリンピック※をおこなってほしい」と思っていることがわかりました。

※夏季オリンピック・パラリンピック(東京大会)



【調査時期】 2009年6月20日～7月7日

【調査対象】 ①母集団：日本全国の市区町村に在住する10歳代(10歳～19歳)

②標本数：3,000人

③地点数：市部143、郡部32 計175地点

④抽出方法：層化二段無作為抽出法

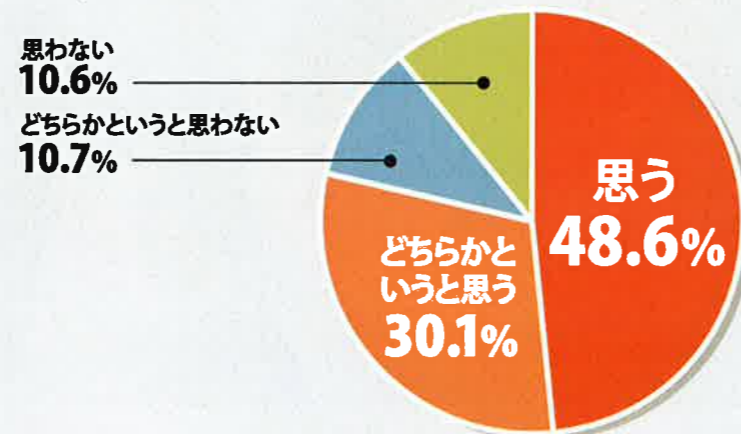
【調査方法】 調査員による訪問留置訪問回収法

【回収数(率)】 1,989 (66.3%)

## 主な調査結果

### 2016年オリンピック、日本での開催希望

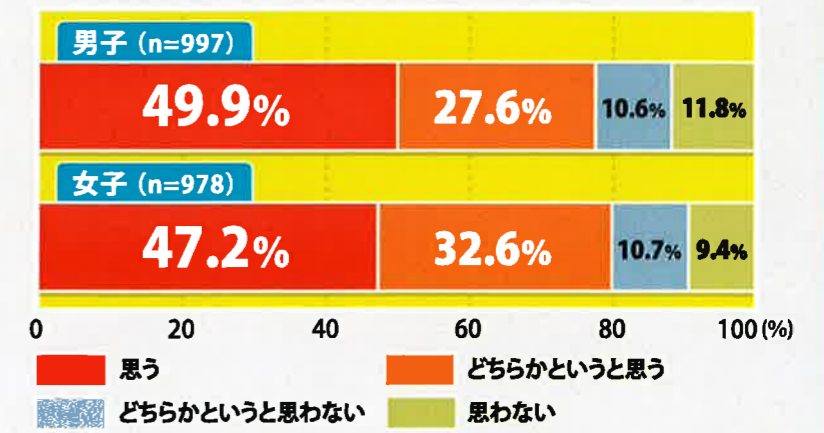
日本の10代に、『あなたは、2016年に日本でオリンピック※をおこなってほしいと思いますか。※夏季オリンピック・パラリンピック(東京大会)』とたずねた結果、「思う」と答えた者が48.6%、「どちらかというと思う」が30.1%、両者を合わせると、10代の78.7%が「2016年に日本でオリンピックを開催してほしい」と思っていることがわかりました。〈図1参照〉



〈図1〉 2016年オリンピック、日本での開催希望  
(日本の10代：全体 n=1,975)

資料：SSF 笹川スポーツ財団「10代のスポーツライフに関する調査 2009」

性別で見ると、男子の77.5%、女子の79.8%が日本での開催を希望していることがわかりました。〈図2参照〉



〈図2〉 2016年オリンピック、日本での開催希望  
(日本の10代：性別)

資料：SSF 笹川スポーツ財団「10代のスポーツライフに関する調査 2009」